

令和 7 年度

青梅市若者アンケート

令和 8 年 3 月

若者アンケート

目 的 青梅市にお住まいの18歳から39歳までの方を対象に、市内での暮らしや子育てなどに関する意識を調査することにより、令和7年度に開始した「青梅市こども計画」の施策の推進にかかる参考とすることを目的とし行うものです。

期 間 令和8年3月2日～令和8年3月15日

対 象 市内在住の18歳～39歳

周知等 市LINE、子育てアプリで周知

回答数 計 321名

質問項目および回答

Q1	お住まいの地区を教えてください。
Q2	あなたの年齢を教えてください。
Q3	あなたの性別を教えてください。
Q4	あなたは、青梅市内に住み始めてからどのくらい経ちますか。
Q5	婚姻、職業、子育ての状況について、現在のあなたに最も当てはまる項目を選択してください。
Q6	あなたは、自身を含む若者のために、青梅市からどのような支援を求めますか。
Q7	あなたは、「子どもの権利」という言葉を知っていますか。
Q8	青梅市では、令和7年度に「青梅市こども計画」を策定し、「こどもがまんなかのまちづくり」の実現に向けて、各種こども施策の推進に取り組んでいます。あなたは、この計画があることを知っていましたか。
Q9	あなたは青梅市の暮らしに満足していますか。
Q10	あなたは青梅市に住み続けたいと思いますか。
Q11	自身の健康管理は、将来こどもをもちたい人も、そうでない人にも、誰にとっても大切なことです。次の項目について、あなた自身にあてはまる答えを選んでください。
Q12	あなたの悩みや不安について、次の項目で当てはまる答えを選んでください。
Q13	こどもや若者にとってより良い青梅市となっていくために、自分ができることや意見などがありましたら、ご記入ください。

全体回答数

18歳～22歳	21
23歳～29歳	73
30歳～39歳	227
合計	321

Q1 お住まいの地区を教えてください。

地域	18歳～22歳	23歳～29歳	30歳～39歳	計
1 青梅	1	4	24	29
2 長淵	2	15	28	45
3 大門	5	7	52	64
4 梅郷	0	4	15	19
5 沢井	0	1	1	2
6 小曾木	2	1	4	7
7 成木	0	1	2	3
8 東青梅	4	10	26	40
9 新町	0	11	45	56
10 河辺	2	10	15	27
11 藤橋・今井	5	9	15	29
合計	21	73	227	321

Q2 あなたの年齢を教えてください。

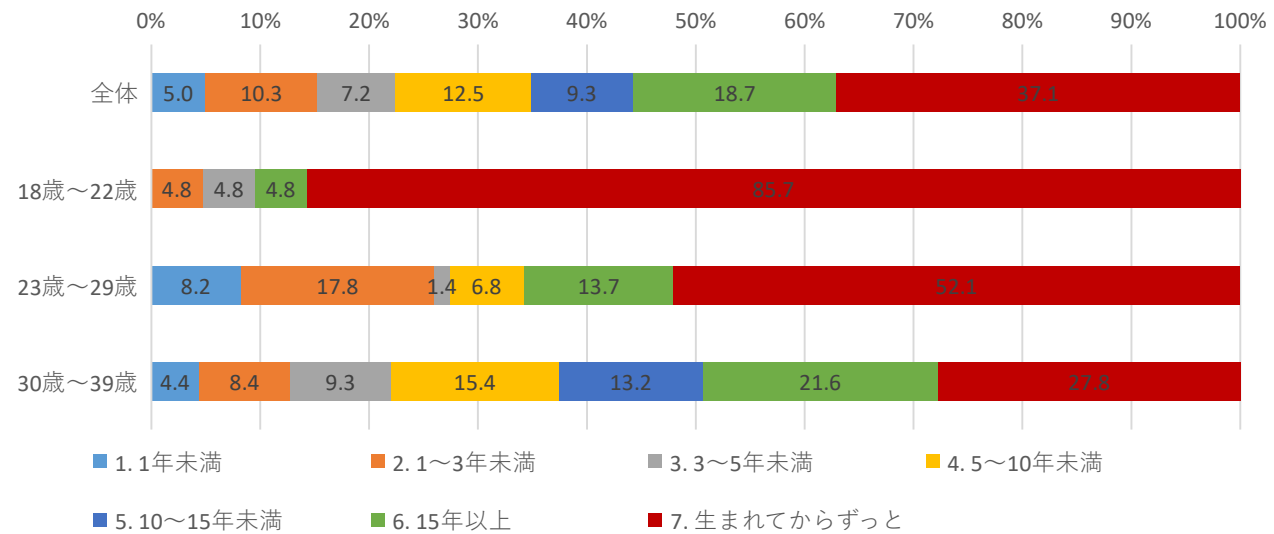
年齢	回答数	年齢	回答数	年齢	回答数
18歳	6	23歳	11	30歳	18
19歳	3	24歳	8	31歳	21
20歳	4	25歳	7	32歳	28
21歳	5	26歳	9	33歳	8
22歳	3	27歳	16	34歳	20
合計	21	28歳	9	35歳	23
		29歳	13	36歳	23
		合計	73	37歳	25
				38歳	27
				39歳	34
				合計	227

Q3 あなたの性別を教えてください

	男	女	答えたくない	計
18歳～22歳	9	11	1	21
23歳～29歳	22	50	1	73
30歳～39歳	67	157	3	227
合計	98	218	5	321

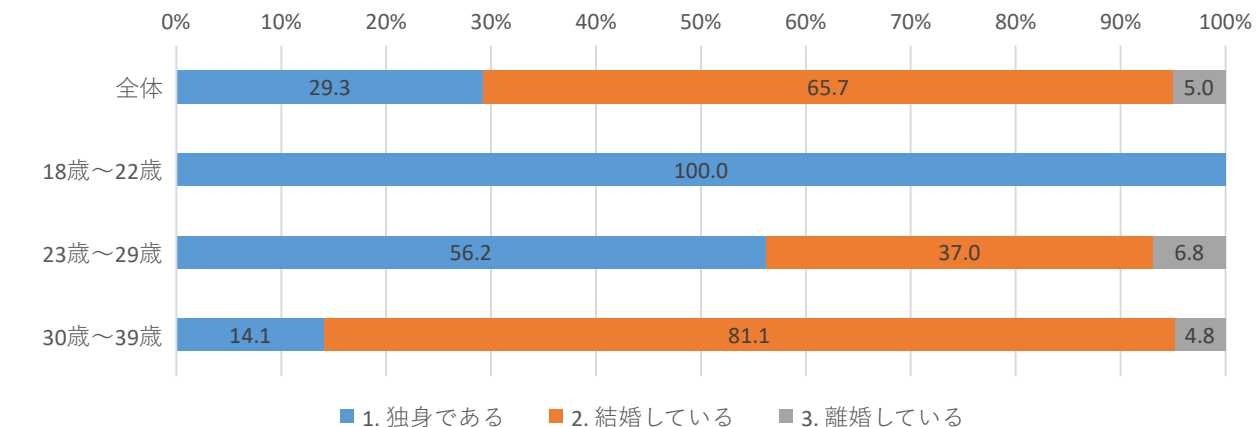
Q4 あなたは、青梅市内に住み始めてからどのくらい経ちますか。

	18歳～22歳	23歳～29歳	30歳～39歳	計
1. 1年未満		6	10	16
2. 1～3年未満	1	13	19	33
3. 3～5年未満	1	1	21	23
4. 5～10年未満		5	35	40
5. 10～15年未満			30	30
6. 15年以上	1	10	49	60
7. 生まれてからずっと	18	38	63	119
計 (人)	21	73	227	321



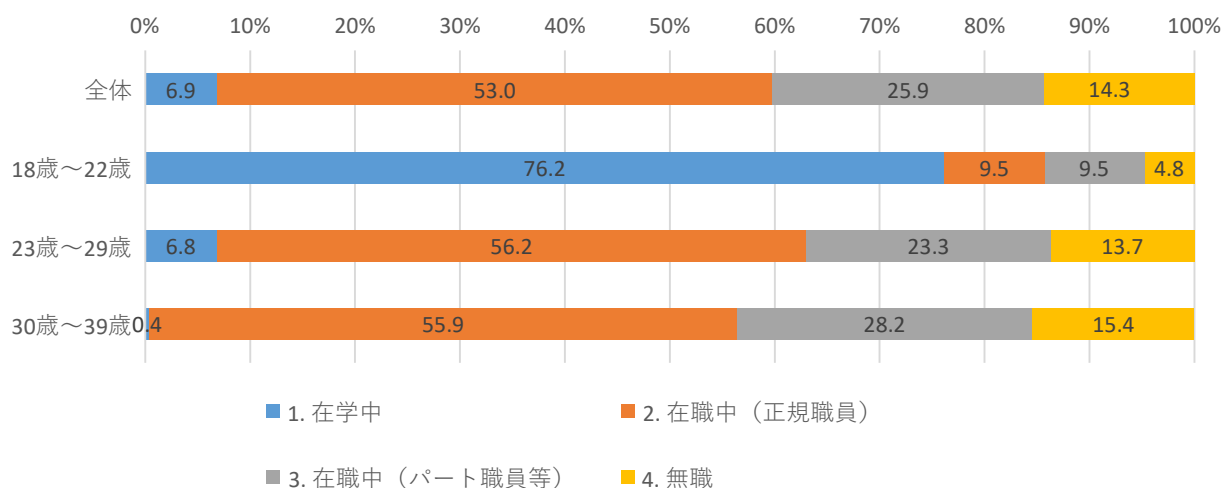
Q5 婚姻、職業、子育ての状況について、現在のあなたに最も当てはまる項目を選択してください
婚姻の状況

	18歳～22歳	23歳～29歳	30歳～39歳	計
1. 独身である	21	41	32	94
2. 結婚している		27	184	211
3. 離婚している		5	11	16
計 (人)	21	73	227	321



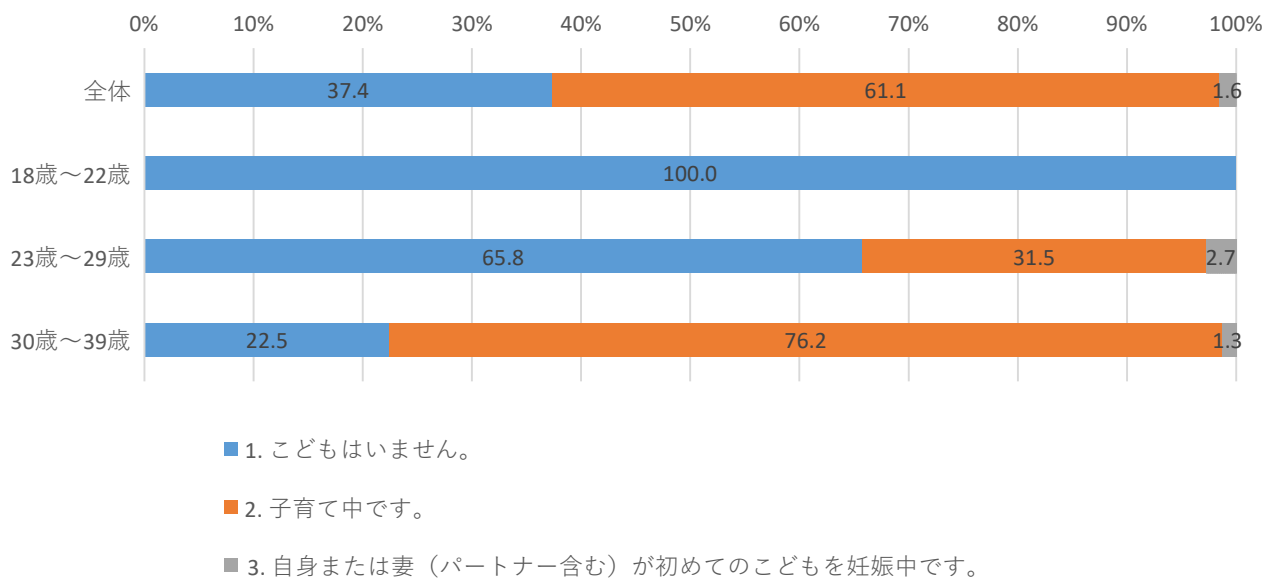
職業の状況

	18歳～22歳	23歳～29歳	30歳～39歳	計
1. 在学中	16	5	1	22
2. 在職中（正規職員）	2	41	127	170
3. 在職中（パート職員等）	2	17	64	83
4. 無職	1	10	35	46
計（人）	21	73	227	321



子育ての状況

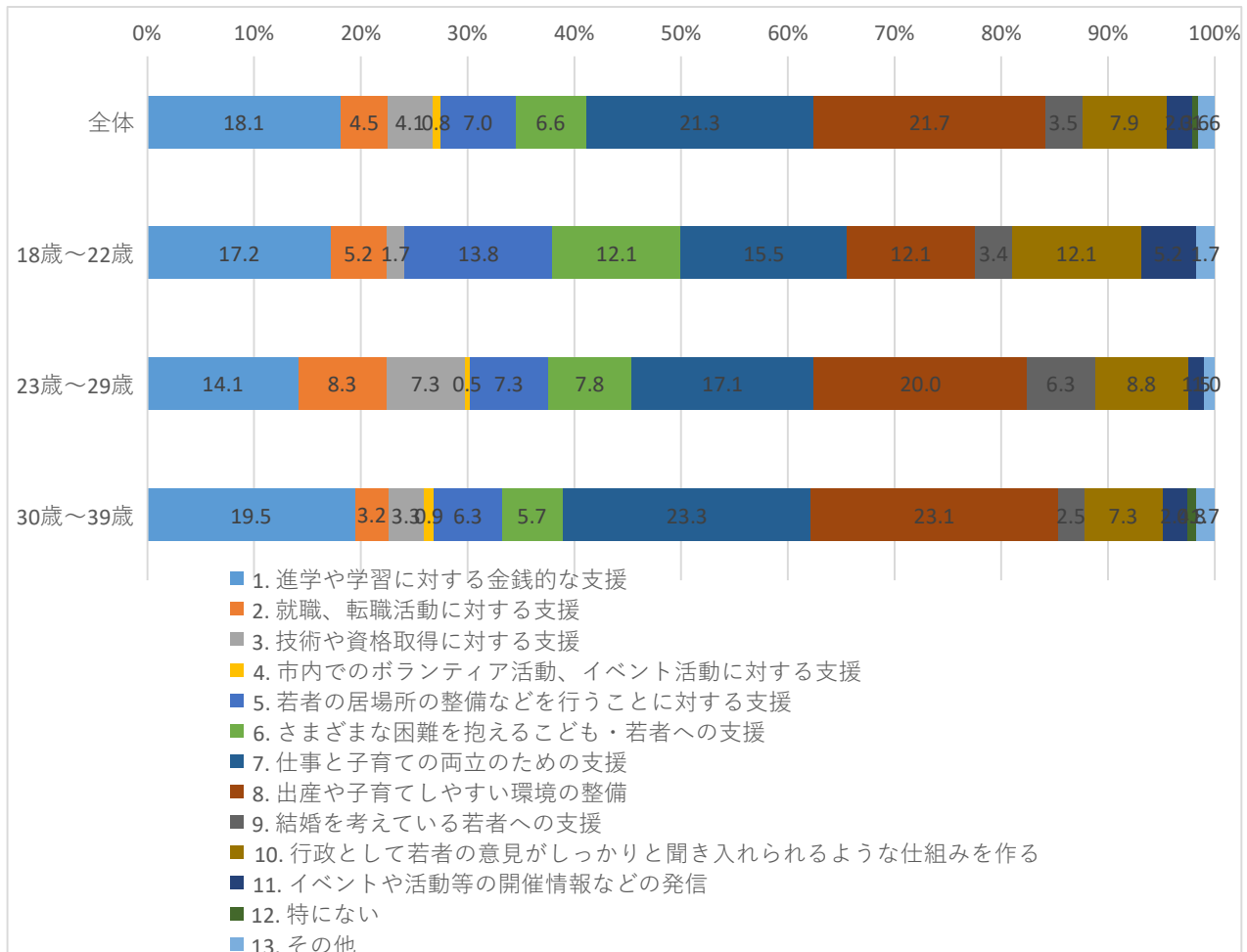
	18歳～22歳	23歳～29歳	30歳～39歳	計
1. こどもはいません。	21	48	51	120
2. 子育て中です。		23	173	196
3. 自身または妻（パートナー含む）が初めてのこどもを妊娠中です。		2	3	5
計（人）	21	73	227	321



Q6 あなたは、自身を含む若者のために、青梅市からどのような支援を求めますか。

(最大3つまで)

				回答者数	321
	18歳～22歳	23歳～29歳	30歳～39歳	計	
1. 進学や学習に対する金銭的な支援	10	29	123	162	
2. 就職、転職活動に対する支援	3	17	20	40	
3. 技術や資格取得に対する支援	1	15	21	37	
4. 市内でのボランティア活動、イベント活動に対する支援		1	6	7	
5. 若者の居場所の整備などを行うことに対する支援	8	15	40	63	
6. さまざまな困難を抱えるこども・若者への支援	7	16	36	59	
7. 仕事と子育ての両立のための支援	9	35	147	191	
8. 出産や子育てしやすい環境の整備	7	41	146	194	
9. 結婚を考えている若者への支援	2	13	16	31	
10. 行政として若者の意見がしっかりと聞き入れられるような仕組みを作る	7	18	46	71	
11. イベントや活動等の開催情報などの発信	3	3	15	21	
12. 特にない			5	5	
13. その他	1	2	11	14	
計	58	205	632	895	



その他

・共働きが増えているため子供が朝早い時間と夕方以降、安心して過ごせる場所が少な過ぎる。

- ・治安の改善
- ・魅力がある就職先・永く住みたいと思える街づくり
- ・学童の拡大(施設増設、延長時間の拡大、定員数の拡大)
- ・高校などの定期券の全額補助。 奥多摩ではやっています。
- ・障害児に対する支援
- ・子育てサークル団体の一覧など、子育て仲間が集える場の案内
- ・通勤や通学等で自宅から駅までのバス等移動手段について、路線・コミュニティバス等の早朝夜間便を増便したり、自転車のシェアサービス(月額制でサービスを受ける事ができ、乗り捨てが可能になるよう駐輪拠点多数ある等)が使えると自宅から通いやすくなると思います。私の住みたくなる街の理想は、駅前の開発や自宅から徒歩圏内に買い物・外食産業・病院・学校・行政施設が必須だと思います。欲を申し上げるとすれば、埼京線のように都心に早くアクセス出来る便があれば、これから子育てされる人口も増え人気の都市に変わることができると思います。

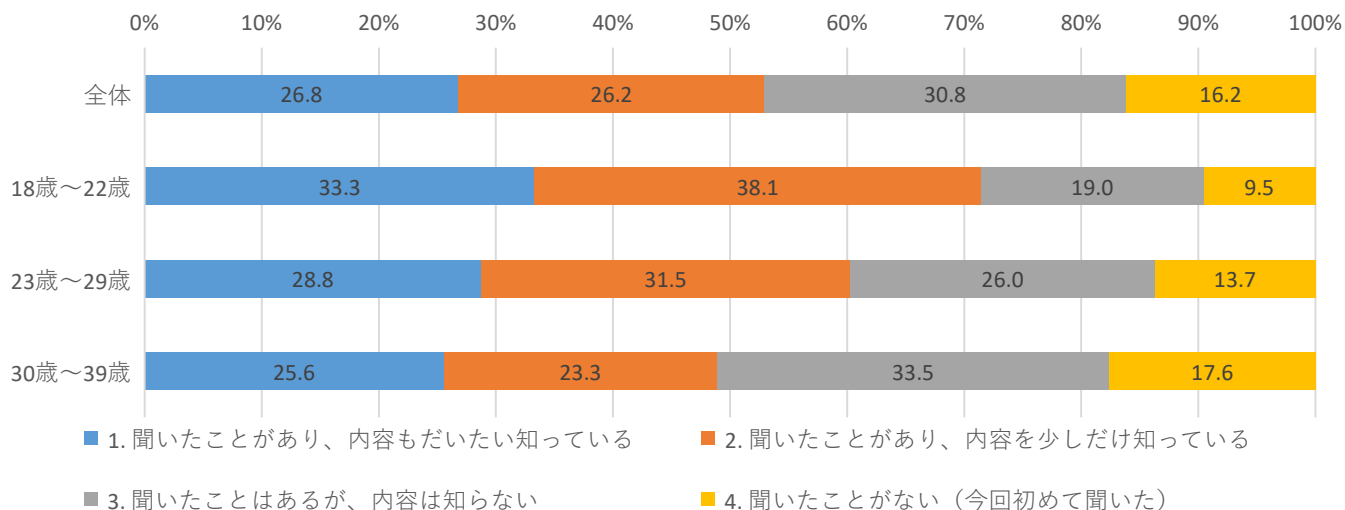
・障害者のグループホーム施設、就労場所を増やして欲しい

・上記選択項目と重複する内容になりますが、最近の夏は特に暑く、特に気温が上がってからの時期(6月~10月頃)特にこの梅郷地区では、子供達が遊べる場所が殆どありません。他の地区にあるような児童館のような場所を整備してもらえたらとてもありがたいですが、現実的にかなり莫大な費用がかかることは素人でも察しがつきます。児童館の整備が難しくとも、冷暖房を完備している施設(体育館や自治会会館の多目的ホールのような場所)を子供達が自由に出入りできる場所として、一部開放していただくことはできないでしょうか。

- ・立川より先の会社に通勤する際の通勤手当、住宅ローン補助
- ・事業支援
- ・妊婦への別の給付支援
- ・児童扶養手当の段階的な離脱。年収が少し上回って全部切られると上回った以上に出費や収入がなくなるため生活が急に苦しくなる。また基準を超えないように働けば良いという考えも出てきてしまう。

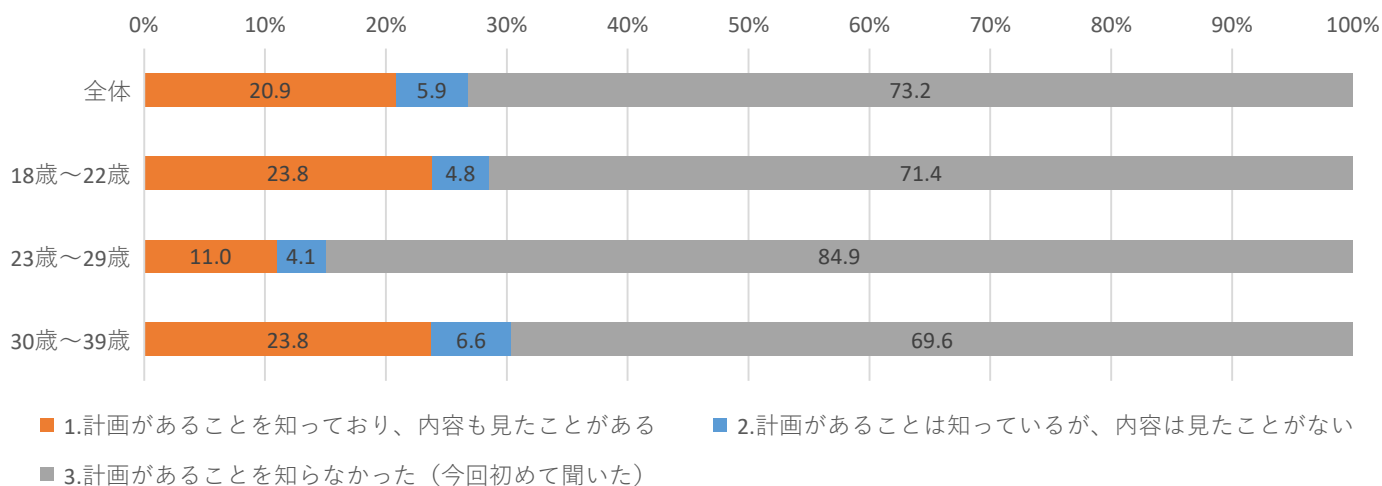
Q7 あなたは、「子どもの権利」という言葉を知っていますか。

	18歳～ 22歳	23歳～ 29歳	30歳～ 39歳	計
1. 聞いたことがあり、内容もだいたい知っている	7	21	58	86
2. 聞いたことがあり、内容を少しだけ知っている	8	23	53	84
3. 聞いたことはあるが、内容は知らない	4	19	76	99
4. 聞いたことがない（今回初めて聞いた）	2	10	40	52
計（件）	21	73	227	321



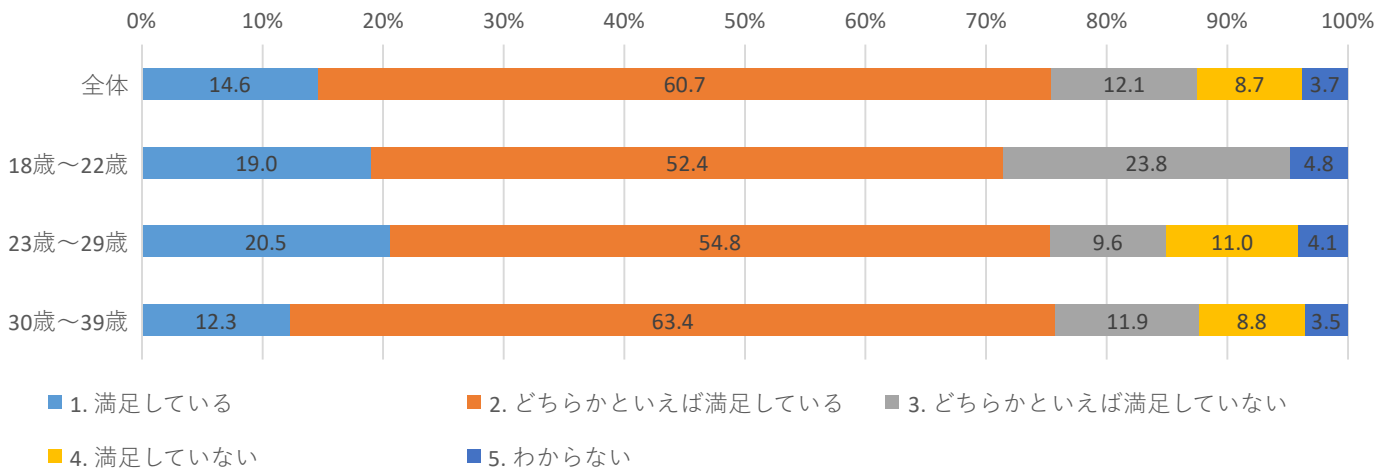
Q8 青梅市では、令和7年度に「青梅市こども計画」を策定し、「こどもがまんなかのまちづくり」の実現に向けて、各種こども施策の推進に取り組んでいます。あなたは、この計画があることを知っていましたか。

	18歳～ 22歳	23歳～ 29歳	30歳～ 39歳	計
1. 計画があることを知っており、内容も見たことがある	1	3	15	19
2. 計画があることは知っているが、内容は見たことがない	5	8	54	67
3. 計画があることを知らなかった（今回初めて聞いた）	15	62	158	235
計（人）	21	73	227	321



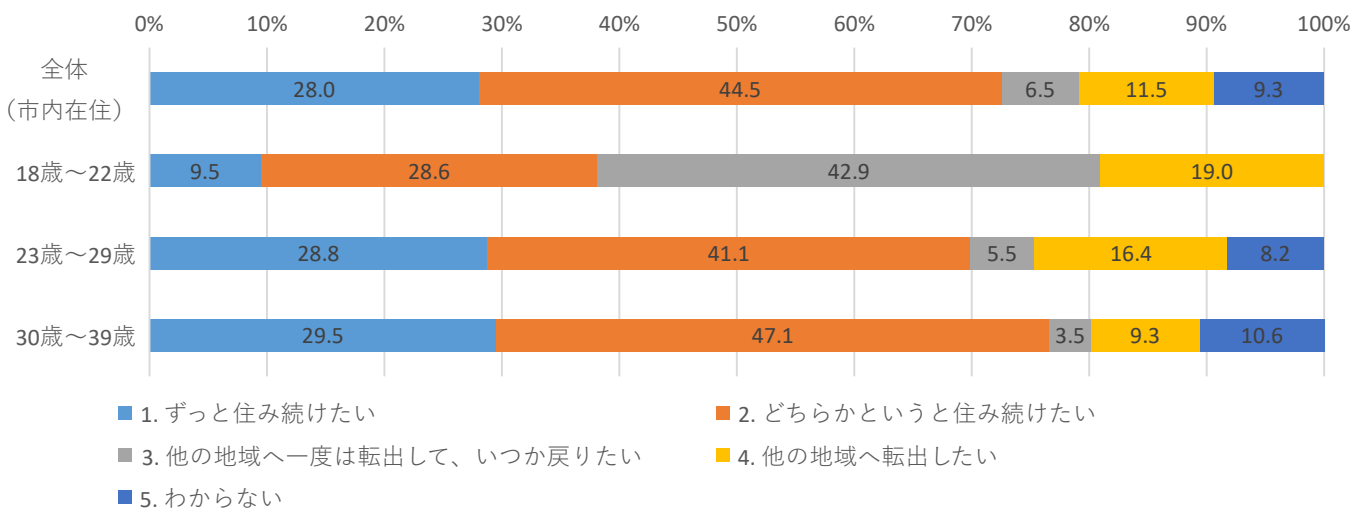
Q9 あなたは青梅市の暮らしに満足していますか。 自由意見別記

	18歳～ 22歳	23歳～ 29歳	30歳～ 39歳	計
1. 満足している	4	15	28	47
2. どちらかといえば満足している	11	40	144	195
3. どちらかといえば満足していない	5	7	27	39
4. 満足していない		8	20	28
5. わからない	1	3	8	12
計 (人)	21	73	227	321



Q10 あなたは青梅市に住み続けたいと思いますか。 自由意見別記

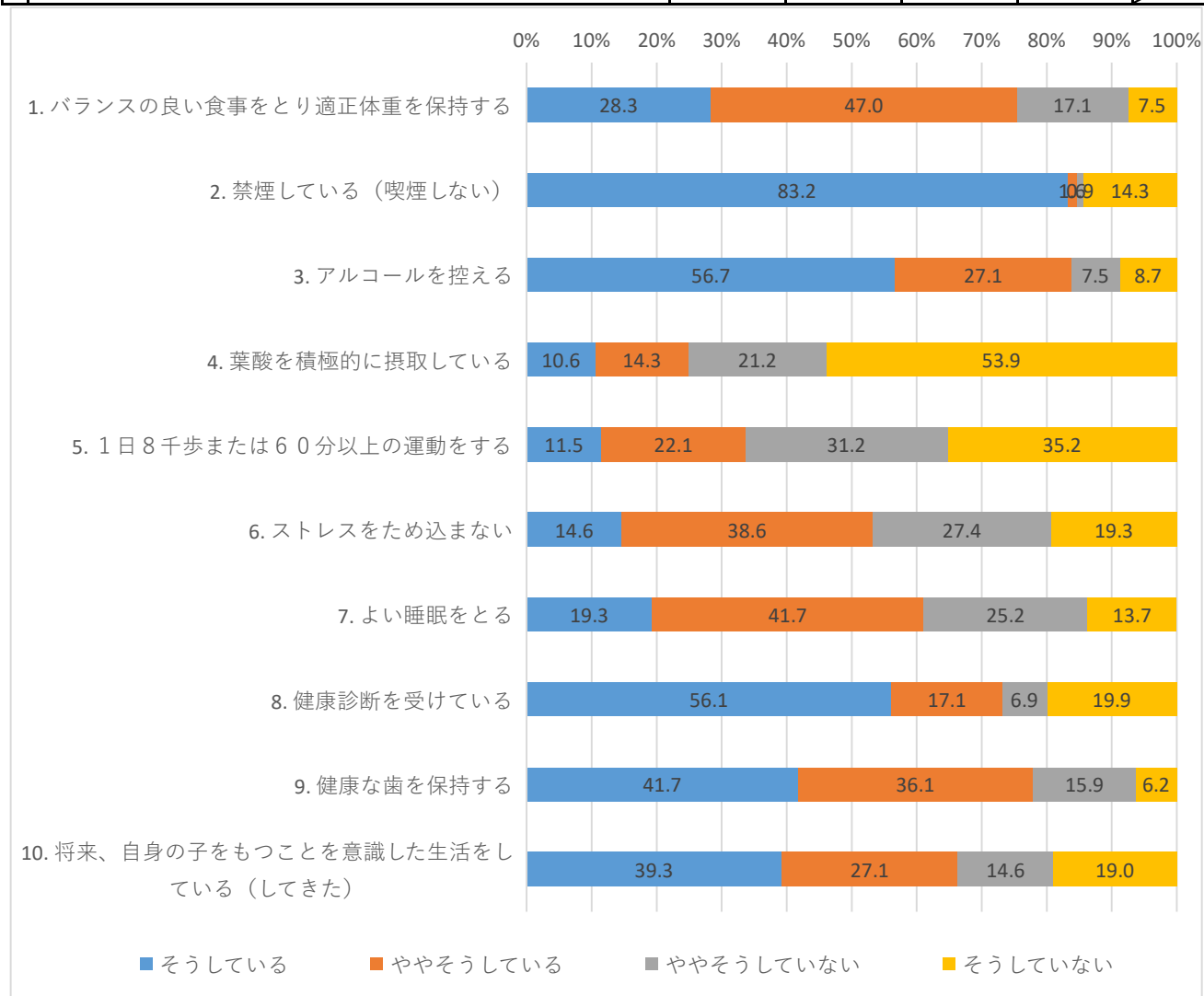
	18歳～ 22歳	23歳～ 29歳	30歳～ 39歳	計
1. ずっと住み続けたい	2	21	67	90
2. どちらかというに住み続けたい	6	30	107	143
3. 他の地域へ一度は転出して、いつか戻りたい	9	4	8	21
4. 他の地域へ転出したい	4	12	21	37
5. わからない		6	24	30
計 (人)	21	73	227	321



Q11 自身の健康管理は、将来子どもをもちたい人も、そうでない人にも、誰にとっても大切なことです。

次の項目について、あなた自身にあてはまる答えを選んでください。 自由意見別記

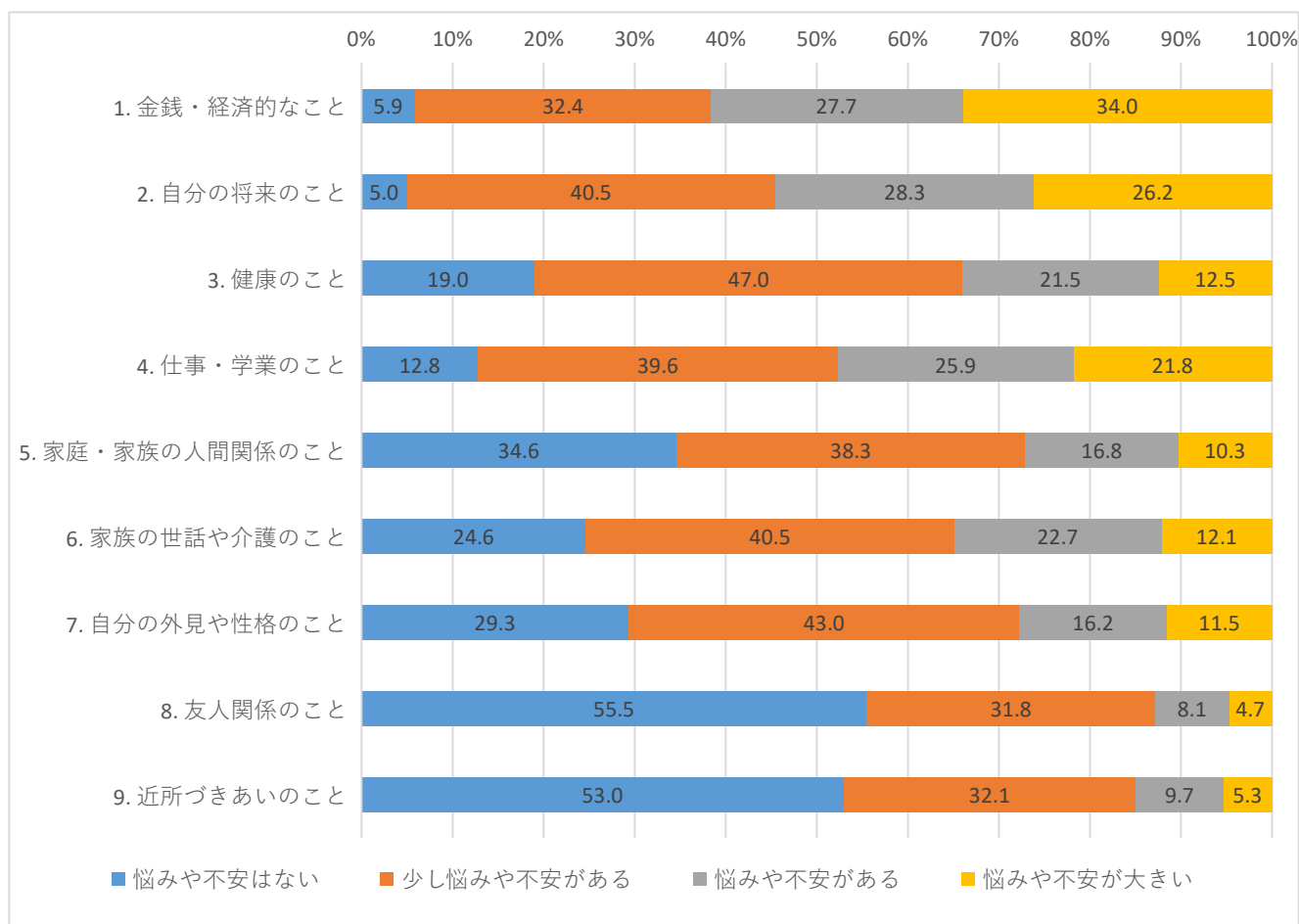
	そうしている	ややそうしている	ややそうしていない	そうしていない	計
1. バランスの良い食事をとり適正体重を保持する	91	151	55	24	321
2. 禁煙している（喫煙しない）	267	5	3	46	321
3. アルコールを控える	182	87	24	28	321
4. 葉酸を積極的に摂取している	34	46	68	173	321
5. 1日8千歩または60分以上の運動をする	37	71	100	113	321
6. ストレスをため込まない	47	124	88	62	321
7. よい睡眠をとる	62	134	81	44	321
8. 健康診断を受けている	180	55	22	64	321
9. 健康な歯を保持する	134	116	51	20	321
10. 将来、自身の子をもつことを意識した生活をしている（してきた）	126	87	47	61	321
計（件）	1,160	876	539	635	



Q12 あなたの悩みや不安について、次の項目で当てはまる答えを選んでください。

自由意見別記

	悩みや不安はない	少し悩みや不安がある	悩みや不安がある	悩みや不安が大きい	計
1. 金銭・経済的なこと	19	104	89	109	321
2. 自分の将来のこと	16	130	91	84	321
3. 健康のこと	61	151	69	40	321
4. 仕事・学業のこと	41	127	83	70	321
5. 家庭・家族の人間関係のこと	111	123	54	33	321
6. 家族の世話や介護のこと	79	130	73	39	321
7. 自分の外見や性格のこと	94	138	52	37	321
8. 友人関係のこと	178	102	26	15	321
9. 近所づきあいのこと	170	103	31	17	321
計 (件)	769	1108	568	444	



Q13 こどもや若者にとってより良い青梅市となっていくために、自分ができることや意見などがありましたら、ご記入ください。

意見原文を尊重しながら、配慮が必要な表現について修正している場合があります。

また、必要に応じて自由意見をA1で処理し、まとめています。

18歳～22歳	
1	のびのびと育ち生きていけるような環境を作るために、昔のような自治会の形から青梅市全体でつながる新しいコミュニティ作りの一葉となる仕事を興したいです。
2	外から子育て世帯が来るような魅力あるまちづくりが必要である。少なくとも、他の自治体と比べて同等程度の施策を行わなければ、青梅市から人は出ていってしまうことになる。
3	道路やお店などのバリアフリー化を進めて、どんな人でも安心して暮らせる地域にする。悩みを相談できる機会を増やす。(電話相談、LINE相談など)
4	ユースセンターのような若者世代が集まることのできる空間があってほしい。また、お金を使わずに滞在できるコミュニティスペースのような場所が多ければと高校生の頃思っていた。

23歳～29歳	
1	べびまる青梅のようなイベントがもっと増えると、産休や育休中の家庭が孤立せずに過ごせるのではないかと感じました。また市民センターでのプレママ交流会の実施が増えたら、嬉しいです。やはり、コミュニケーションが取れる場があるのは大事だと思っています。
2	当事者意識を持ち、考え行動し続けることが私にできる事
3	自分がどんな支援を受けることができるのか、という情報に受動的にでも辿り着ける様な仕組みがあるといいと思っています。国単位でも取り組まれていることではありますが、青梅市でもこういった意見があることを知っていただければと思います。
4	小中学校の統合計画を知りました。西部、北部エリアに学校が無くなることでさらに過疎化が進むと予想されます。移住制度の拡充、学費の経済的な支援などこれまで以上に多角的にサポートしていただきたいです。直接できることは限られていますが、選挙に必ず参加すること、身の回りの人たちと自分自身を大切に過ごしていきたいです。
5	子どもを遊ばせる施設、公園はいいと思うが、遊ばせる場所がありつつ買い物ができるような施設がないのでやや不便には感じる。自分が子どもの頃よりも子ども数も減っていて持ち家等を考える際にも場所をしっかりと見極めないと将来の近隣環境に不安もあるなど感じている。
6	出し惜しまずに支援をしてほしい。青梅は魅力的な町なので、住みたい、住み続けたいと多くの人に思わせてほしい。
7	青梅の企業が増えて、働く場所が増えて欲しいです。
8	子供を育てる立場として、意見をお伝えすることは出来ます。
9	暴走族と中学生の妙なイキリ集団どうにかしてほしい
10	自治会をやめるべき。引っ越してきた時に「自治会に入ってね！若い人が来てくれて良かった！雑用とかお願いしたいことたくさんある。」と近所の人に言われ、家族構成を聞きに来た警察官にも「自治会に入ってね！警察より自治会の方が力があるから。若い人に雑用とかお願いしたい。」と言われ、結局自治会に入りませんでした。自治会に入りましょうという市役所の広告を見るたびに腹が立ちます。システムを見直すべき。
11	公園の整備をもう少ししてほしい。
12	市内で行う子ども向けイベント(0歳～幼児を対象)に行きたいと思っています。自分も子育てをしています、子育てをしているママたちは特に孤独になりやすい部分もあるのでみんなが気軽に足を運び、たわいも無い話ができる場所がイベントがあると不安も解消されていくと思います。
13	SNSでの魅力や実際の生活についての発信や、若者移住者によるイベントの開催等
14	子育てのサポートといってもお金かかるものばかり、しんどすぎ早く引っ越したい
15	企業内保育所など、子どもを育てる世帯に優しい地域であってほしいです。
16	SNS運用が得意なので、それを活かしたらよいのかな？
17	今の時代は知らない子どもに声をかけると不審者になってしまうので、とにかく見守ることを意識している。

意見が多いため、A1を活用し、分類・整理しています。

1 子育て・教育（約40%）

<p>児童館や公園など子供が安心して遊べる施設の拡充を求める声が強く、アスレチックや室内遊び場の整備も提案されています。また、登下校の安全確保や医療機関の誘致、学童保育の充実、図書館での子供向け空間の創出など、環境整備に関する意見も多いです。さらに、子供会や地域交流を通じて自治体の支援を求める声や、食事や勉強の負担軽減、支援学級の設置など、子供が挑戦しやすい環境づくりを求める意見が挙げられています。若者自身が積極的に地域活動に参加し、子育て世代への支援を拡充することで、子供や若者にとってより良い環境を築くべきとの提案がされています。（A1まとめ）</p>	
1	<p>統廃合をなくしてほしい。梅郷地区にも児童館や公園の拡充をお願いしたい。自然が多いのが魅力なので、自然を生かしたアスレチック等を作って、青梅市の収入に貢献してほしい。ふるさと納税もあきる野市を見習って、上手く活用して収入にあててほしい。青梅市のふるさと納税は、若者にとって魅力の品が少ない。</p>
2	<p>子供が遊べる遊び場をたくさん増やして欲しい。</p>
3	<p>現在30歳です。現在子供2人の子育て中。今年の5月に第三子が生まれる予定です。将来子供が自立し、私も定年退職を迎えたら、子供たちのために積極的にボランティアをしていきたいと思っています</p>
4	<p>青梅市の自然との調和がとれた穏やかな環境は子育てに適していると感じているので、今後も青梅市の良さを活かした支援を進めてほしい。</p>
5	<p>食事や学習にかかるお金を気にしないで済むようにしてあげてほしいです。私は読書が好きですが、近年本の価格が高騰しており、若い人たちが参考書や問題集を買うのも大変ではないでしょうか。進学する若者に市から図書カードをプレゼントとかどうですか？ 私みたいに、親が貧困なせいで子どもが生活や学問に苦労することがないようにしてほしいです。親ガチャはずれた子には、メンタル面のケアもしてあげてほしいです。</p>
6	<p>子どもや若者が安心して挑戦できる環境を広げるため、地域の団体や学校、行政と丁寧に対話を重ね、新しい団体が参入しやすい仕組みづくりを働きかけたい。また、施設利用の公平性や情報公開の在り方について提案したい。さらに、自らも活動を立ち上げ、子どもたちが多様な選択肢に出会い、主体的に挑戦できる機会を増やしていきたいと思う。しかし、それらをしても変化が無いのが実情かもしれない。</p>
7	<p>仕事と子育ての両立が難しいと感じる。仕事を短縮しないと子育てが難しいが、金銭的に考えると働かないわけにもいかず、仕事を諦めたくもない。</p>
8	<p>夏が暑すぎる日や雨の日に小学生以上が遊べる児童館を地域に増やして欲しい。空き家が増えてるいるが、企業や飲食業などのこれから始める方向けに安く貸し出すとか子供が集まりやすい施設を作るのはどうでしょう？</p>
9	<p>子供や全世代が受診しやすくなるように、耳鼻科、眼科、皮膚科など市内に少なすぎるので、誘致できるならしてほしい。青梅総合病院にあんなにお金をかける必要はないと思います。中堅ドクターがほとんどいない状態で最新の機器を買っても使いこなせる人がいなければ意味ないです。</p>
10	<p>予算の都合もあるけれど、小さい公園の一部の遊具がずっと立ち入り禁止のままで使えないので新しいものに変えり、撤去してほしい。（大きい公園ばかり優先されてる）。子が小学生になった時に親が子より早く出勤した時の、子の小学校に行く時間までの預かりサービス（有料）があると助かる方も多いのではないかと思う。</p>
11	<p>自治会、子供会をもっと盛り上げて近所の住民との交流を増やして、助けあえば良いなと思います。子供会の案としては、入っている子供達が学校で子供会の話をしてそれを聞いていた、子供が親に入りたいと言って入るのが一番良い流れかなと思います。子供会の運営の方達にも給料を払い、子供達にも楽しい、嬉しいという気持ちを受けてもらえたらなと思います。</p>
12	<p>子育て世代として、取組みなどには積極的に参加したい</p>
13	<p>子供は医者になりたいたい夢がある。だが、金銭面で厳しい。塾も高い。そういう所でも工面してくれると助かる</p>
14	<p>中央図書館の1F絵本コーナーでこどもが興奮してしまい声を上げてしまった時、すぐに落ち着かせたのにも関わらずエレベーターまでついてこられて注意されたことがあります。こどもが楽しく声を出しながら楽しめる図書館があったらいいな、と思っています。</p>
15	<p>とにかく、子供を持つ家庭が行きやすい場所を多く作ることが、長い目でみて市の歳入や転入に繋がると思う。わかき公園だけでなくもっと遊び場（公園だけでなく水場を含めた先行）を整備してほしい。</p>
16	<p>子育て世帯への給付金の拡大</p>

17	全ての小学校に支援学級があるとよい。また、子供が楽しめる場所が少ないと思う。子育て広場などは0~2歳程度の小さな子を想定された作りとなっていて、未就学期後半や小学生の楽しめる場所が少ないのでいつも市外に遊びに行かざるを得ない。
18	幼児の遊び場はあるが、青梅市が広いということもあり、車で行かないといけなのが面倒。小学生が幼児と一緒に遊ぶしかなく、親としてはヒヤヒヤしている。
19	若者というより子育て世代としても意見ですが、学童保育の活動を充実させてほしいです。現在、枠は多くありますが、活動が単調な印象です。市西部は民営の学童もなく、市の学童しか選択肢がないので長期休みでも子供が楽しく通えるような学童になってほしいと思います。
20	社会の中で少数になりつつある子供に向けて、気軽な相談先や信頼できる場所、伸び伸びと生きられる環境を用意し継続するのが大人の責任です。騒いでもいい図書館のような、出入り自由でくつろげる、子供向けのノマドワーク用スペースがあれば良いのではないかと考えます。
21	子どもが遊べる施設や公園が少なく、週末には利用者が集中しており遊ばせ辛い。魅力的な施設が複数あれば分散して良いのと感じる。
22	子供のイベントへの参加、マルシェ等への参加・出店など
23	子供達の遊び場。公園や児童館の充実があると嬉しい。
24	子育て世代です。子どもが1歳になったときにもらえるバースデーサポートがとても助かりました。物価高の時代なのでありがたいです。子どもも遊べるキッズスペース付きのカフェをもっと増やしてほしいのと、公園に駐車場があるところが増えるといいなと思います
25	学童は希望した所に入れさせてもらいたい。学童に入れるから仕事に行けるのであって、学童に入れないとなると仕事をすることが出来ない。三小は人数が多いのも承知しているが、それならば枠を増やすべきだし、なにか対策を取って欲しい。
26	1歳半健診にて、年配女性の保健師とお話ししました。子どもの発達についてとても不安を煽り、不快にさせる物言いをされました。発達障害を示唆したいのかもしれませんが、育児ノイローゼや鬱、ネグレクトに繋がりがねない物言いでした。子育て世代の中では失礼な物言いで有名な保健師さんのようです。市として、発達に心配があることや、家庭教育環境に注意したい旨を伝えるときの伝え方として、マニュアル等確認して欲しいです。
27	子どもたちの溜まり場(こども食堂や子どもたちの遊び場)をつくる。
28	若者への支援を拡充してほしい。(収入に関係なく、子育て関連にはより手厚く)
29	お手頃な子どもの室内遊び場を青梅にも作ってほしい。
30	子どもが減ってるのはどうゆうことか
31	就職を見据えた学校選択の重要性と考え方のセミナーが必要

2 地域交流・イベント (約15%)

<p>青梅市をより良くするため、地域住民と若者が気軽に参加できる交流イベントの増加や仕組み作りが求められています。世代や国際的な交流の場の設置、体育イベントや商業体験の推進も提案されています。また、駄菓子屋のようなコミュニティスペースや移住者との交流促進、消防団員への福利厚生拡充など、多世代がつながり地域を活性化するアイデアが挙げられています。(A Iまとめ)</p>	
1	強制的ない人々との交流を我々にください。地域のために掃除や活動したいと思っているが仕事の繁忙期や子供の行事、体調不良などがあるのでガチガチに役員とか決められるとキツイ。フレキシブルに「〇〇の活動がいついつあるので参加できる方」と挙手制をPTA、自治会に青梅市主導で導入してください。とてもじゃないが個人の力では組織を変えられない。
2	若者が気軽に参加できるイベントに参加して、青梅を元気にしたいです。
3	参加型のイベントがあると嬉しい。体育の日のイベントなんかはとても楽しかった。
4	子供向けのボランティア活動やイベント活動などの情報が簡単に分かると嬉しい
5	海外からの留学生や職業訓練生など国際交流の場が必要ではないかと考える。

6	青梅市は工業地帯もあり仕事自体は多いと思う。しかしながら年収においては東京でも最低クラスなので、ここの変革に頑張りたい。今後、子供が減少していく中で子供たちが青梅で育って良かったと思える環境にしなければならない。もし出来れば将来、子供が再び青梅で子育てをする事もあるでしょう。関係ない要望にはなりますが、タウンミーティングなどを休日の午前や昼間にしてもらえると参加する人が増えると思います。
7	子供や社会に出たばかりの若者達と、何らかのコミュニティを通じて話が出来る場所があったら良いなと感じています。友人でも会社の同僚でもない人と直接関われる場所というのは年々減り続けていますから、特に人生経験の少ない人達は気付かぬ内に人生の足場を見失ってしまう事が増えているのではないのでしょうか？私にとっては今は無き駄菓子屋で小学生から両親世代まで幅広い関係を繋ぐことができました。そんな場所が欲しいです。
8	移住者支援ばかりでずっと住んでる人への支援が手薄ではないかと思う。地元出身の友人がより便利な羽村や福生に引っ越していきさみしい。残るのは高齢者ばかり。移住者は自分たちだけのコミュニティが形成されていて元からの住民とはあまりコミュニケーションを図ろうとしていない人もいる。
9	様々なイベントに連れて行きたい。商業体験など。
10	ボール遊びできる公園が少ない。バスケットゴールの設置を増やしてほしい。
11	需要と供給の合致するシステム。子育て世代には高齢者世代の方たちの支援(放課後の子供たちの居場所作り)が届いたり、高齢者の方たちに出来ることを私たち世代が出来たり。混じえて色々考えていける場所があつていいと思う。
12	消防団に入団をしているので、奥さんや子供にメリットがある福利厚生があつたらいいと思う

3 インフラ・交通 (約12%)

交通利便性向上や施設の整備が求められています。中央線複々線化への働きかけやバス減便防止、タクシー助成など移動負担軽減も提案されています。また、青梅駅周辺の商業施設や公園の駐車場の整備、老朽化した東原公園水泳場のリニューアル、防止策も挙げられています。(A1まとめ)	
1	通学路が抜け道になっている箇所があり、登下校時(主に登校時)にスピードを出す車が多く危険だなと感じることがあります。通学路には歩道との境界にポールを立てたり安全確保が出来たら安心かなと思います。
2	長い目で子育て世代が移り住んで子供が育てやすいと感じる市になってほしい。そのためにはいろいろな政策をやる必要があり、財源がもっと必要。ふるさと納税の返礼品に力を入れて稼いで行けたらいいのと思う。また、都心へのアクセス向上のために中央線の三鷹から立川までの複々線化を実現に向けた働きかけをしてほしい。通勤時間が短くなれば環境もいいし、移り住む人が増えると思う。
3	車両に乗る際、横断歩道は歩行者を優先させ、必ず停止する
4	商業施設が無いのが残念です。中央線へのアクセスもよく、子育て世帯が多いので、大きなイオンやららぼーとがあれば皆喜んで利用すると思います
5	新しく整備する施設については、ちゃんと駐車場を考えて欲しい
6	東原公園水泳場のリニューアル。子供たちの夏の遊び場で活用する家族も多いと思うので
7	手軽に使える交通手段を増やして、介護や育児の送り迎えの負担を減らして欲しい。朝の渋滞解消のために、なにかしらの手を打って欲しい。在宅勤務がしたいので、在宅勤務の雇用相談などがあると嬉しい。24時間無痛分娩のクリニックや、各診療科クリニックを点在させて誘致して欲しい。
8	東原水泳場のことですが、素人目にみても老朽化が進んでいることがわかり、他のプールに続き閉場となってしまうのではないかと不安に思っています。私の知人でも周辺の市区町村から遊びに来ている方は大勢居ます。青梅市に限らず修繕費のクラウドファンディングを募れば、修繕費が集まると確信しております。どうか閉場せず、頑張って運営を続けていただきたいです。周辺で小学生が遊べるプールが他にありません。
9	青梅市として、バス等移動手手段の減便はないように働きかけてほしい。もしくは、タクシー助成等。地域差が大きいと思うので

4 治安・防犯（約8%）

<p>治安向上のため、地域全体で子育てを支援し、防犯意識を向上させることが重要で、未成年の喫煙や不審車両への対策、犯罪予防、遊具整備など具体的な対応が求められています。また、教育現場の改善や子供を守る制度の強化、性犯罪への厳罰化など、安全な環境づくりに市民と行政が協力して取り組むべきとの意見があります。（A Iまとめ）</p>	
1	子どもを地域で育てるという習慣を作れると、子育てもしやすくなる。
2	外国人の増加による治安悪化、犯罪が起きないようにお願いします
3	地域住民の防犯意識の低さが治安悪化を招いていると感じています。通勤時間帯でもナンバーが読めない車両が平然と走り、誰も気に留めていません。さらに、そうした車両が家先に普通に止められても問題視されず、犯罪への関心の低さが地域全体の悪化につながっています。
4	喫煙している未成年が見られる事がある。警察を含めて見守りが必要だと思う。3小付近の公園など、小さな公園の整備もしっかりと市が入ってほしい。遊具が古くて危険に感じる。
5	まず、治安対策をしっかり行ってほしい。どれだけ早期対応するかが重要だと思うので。並行して教育現場の改善を図ってもらいたい。将来の市を支える存在になっていく子供たちなので、間違った方向にいかないようにしっかりと教育をしてほしい。
6	子供や若者が、何者かに害されるようなことはあってはならない。そのために、青梅市(都や国も含めて)で子供たちを絶対に守ってほしい。それに協力することは惜しまない。まずは子供への性犯罪のより一層の厳罰化を求める。

5 経済・財源（約6%）

<p>青梅市の経済改善には、若者や子育て世帯への援助を強化し、定住化や生活の安定を促進することが求められます。また、財源の使い道を見直し、雇用や出会いの場の創出、貧困層への支援を進めるべきという声があります。（A Iまとめ）</p>	
1	他県から青梅市に仕事で引越してくる方がいても引越しの準備費用などでお金がかかるからそういう支援があると若者たちにとっては助かると思います(外国人は除く)
2	金銭面、環境面の援助をすることで定住化に繋がると思う
3	市職員の給与が都内でも随一であり、別地域からの生活保護のための移住などが安易等、お金をかける所を考え直した方が良い。青梅市は市内に住んで税金を納めている市民にもっと還元をした方が良いとも思う。子供達は住みやすいかもしれないが、実際に児童館の設置はは都内でもワーストだし、シングルマザーの子供も食事や生活面での貧困を側から見ていて感じる。国や都の政策以外に手の届いてない層がある事をよく理解すべき。
4	青梅市に住む若者は、男性は結婚する為には都内へ出るか大企業への就職を成功させないと結婚出来ないのではないと思う。女性は青梅市に暮らしているメリットはあまりないと思うので転出していく傾向があると思う。青梅市で暮らして結婚したい、出来ると思う雇用も出会いもない。結婚は贅沢品になった今は、雇用、経済面の改善が生活の余裕、ひいては結婚につながると思う。
5	たくさん助成してもらえるのはありがたいが、自分の子供たちが大人になったときに負の遺産を残したくない。助成の財源がどういうところにきているのかが気になります。

6 観光・地域活性化（約4%）

<p>子育て世代の流入促進や過疎化防止を目指し、学校の維持や観光資源の充実が必要です。昭和以前の歴史や文化を活かした観光振興、駅前の商業施設の整備、若者が家族や仕事を両立しやすい環境づくりを通じて、子ども達が成人後も住み続けたい魅力的な市にするべきとの意見が寄せられています。（A まとめ）</p>	
1	<p>こどもがまんかなのであれば、学校を減らさないでください。学校を減らした際には、子育て世代の流入減からの過疎化・荒廃が待っています。青梅市がすべきなのは、魅力のない多目的音楽ホールで予算を浪費することではなく、都民に宿泊してもらって、たくさんお金を落としてもらえくらい観光資源を増やすことです。昭和レトロみみたいな浅い再利用ではなく、江戸から昭和前期までのレガシーをもっと活用してください。</p>
2	<p>青梅市は高齢者の割合が多く、若者が少ないので若者が生き生きと暮らすことができ、仕事と家庭の両立がしやすい社会になる事を願っています。青梅の駅前にスーパーやお店をもっと増やし活気のある青梅市になって欲しいと思います。</p>
3	<p>せっかく東京都での観光地的な市なのでそれを活かして、子供達が成人をしても地元に残ってもらえるような魅力的な場所になってくれたらいいなと思います。</p>

7 個人の意識・行動（約15%）

<p>青梅市をより良くするため、市民一人ひとりが積極的に意見を発信し、まず自分が健康や子育てに向き合いながらできる範囲で参加することが重要です。若者や働く世代への配慮を盛り込んだ市政を推進するため、市民の声を反映した施策や、意見を広く共有する取り組みの充実を求める声が寄せられています。また、医療や子育て支援の改善も期待されています。（A まとめ）</p>	
1	<p>自分からもっと積極的にこうしたいとかを周りに発信したり、市へ質問したり行動することが大切だと思います。</p>
2	<p>子どもや若者にとって魅力的な青梅市するために自分にできることがあるなら喜んで協力したいが、子育てと仕事の両立の中で、特定の活動に時間を割くことが難しいため、その状況下で実際は何ができるのか、検討もつかない。</p>
3	<p>自分は死別してここに引っ越してきているので、冒頭の婚姻状況の選択肢に最適なものがなく悲しかった。市の広報を見ている、いろんな施策も高齢者と子育て世帯向けで、そう謳わないものでも平日昼間のものが多く、彼らよりも働いて納税しているのになあーという残念な気持ち孤独を感じる</p>
4	<p>挨拶をする</p>
5	<p>まずは自分が人様の迷惑にならないよう健康面などで気をつけていきたい。でも一市民にできることはほぼない。</p>
6	<p>まずは自分の子育てを楽しみながら頑張ります。仕事で忙しいですが、子どもと向き合う時間を大切にしたいです。</p>
7	<p>子ども、若者のみの会議開いて意見討論すればどうか</p>
8	<p>この様なアンケートを取って頂ける機会はとても嬉しい。携帯で出来る所もいいなと思います。これからも若者の為に青梅市がもっと若返る事を願い応援しています。</p>
9	<p>定期的にこのようなアンケートを実施して欲しいです。</p>
10	<p>身内に青梅総合病院での誤診があり、不信感がある。他でも同様のケースを聞いたことがあり、質の低下を危惧している。市立病院で働いてくれる医師を確保するのは大変なことと思うが、処遇の改善等で人手不足を解消し信頼のできる病院作りを目指してほしい。医療を充実させることは、どの世代にとっても有益で投資になると思う。</p>
11	<p>市政が40代以上で営まれており、また子ども政策も多くないと感じます。そこに働きかけられるとは思いますが</p>
12	<p>こうしたアンケートで声を上げてくしか方法はない。そしてこのアンケート結果を街中に貼ったりしてみんなの目に見えるような形にして意識改革していきたい</p>

令和 7 年度

青梅市若者アンケート

別冊：Q 9 ～ Q 1 2 自由意見

令和 8 年 3 月

※意見原文を尊重しながら必要に応じて修正するとともに、特になしや無関係、不適切と考えられる回答を除いて、箇条書きとし整理番号を付番しています。

Q9 あなたは青梅市の暮らしに満足していますかの回答について、そう答えた理由

Q10. あなたは青梅市に住み続けたいと思いますかの回答について、そう答えた理由

Q11. 将来のライフプランを考え毎日の生活や健康に向き合う「プレコンセプションケア」という考えについての感想や意見

Q12. あなたの悩みや不安に対して、受けたい支援についての意見

Q9 あなたは青梅市の暮らしに満足していますか。の回答について、そう答えた理由

「1. 満足している」と回答した人の理由

1. 田舎だからです(笑)
2. 自然と街がちょうど良い距離にあり、伝統文化が色濃く残り、青梅への地元愛が育まれやすい地域だから。
3. 治安が良く住みやすい
4. 都心に比べて圧倒的に安い住居費であり、広いお店も多く混雑もなくゆとりがあり、生活利便性も悪くない為。
5. 夫の会社の都合で去年稲城市から移住してきましたが、青梅の方が自然環境も良く、買い物なども十分便利で、図書館や公園もとても充実しており、ストレスなく暮らせて、これまでよりも幸せだからです。
6. 都会の喧騒が無いのに交通の便は良い
7. 特に不満がないため
8. 自然が豊かで河辺周辺は便利なため暮らしやすい。ただし、花粉の被害がつらいです。
9. 子育て支援、サポート、支援センターが充実した
10. 徒歩・自転車圏内にスーパーや病院、児童館や大きな公園があるため。
11. 休日のこども食堂でのボランティアも楽しい。空気も綺麗。
12. 自然もあり、とても過ごしやすい。
13. 程良く自然があるうえ、都心までのアクセスも悪くはないから。
14. 子育て支援が充実していると思うので。支援が大変ありがたく、支援が続いていくようであれば2人目、3人目も考えたい。
15. 不便がないから。
16. 自然が豊かで、公園がたくさんある
17. 人の温かみ、行政の支援が非常に充実しているからです。
18. 車があればなんでもあるところ！
19. 子育てに対する援助が厚い

「2. どちらかといえば満足している」と回答した人の理由

1. 自然豊かで街中も静かで暮らしやすい
2. 青梅市に住む前は埼玉県に住んでいました。埼玉で暮らすより金銭面が少しだけ助かることをしり越してきました。ひとり親に対してもう少し援助をお願いしたいです。
3. 学童保育の運営が民営化して、細やかな見守りがなくなった。もう少し人員配置を多くする様に仕様変更してはどうか。
4. 医療費、イベント、給食費など進んでいると思う部分があるから

5. 青梅は住みやすいが通勤時間がないので子供と過ごす時間が短くなってしまふ
6. 道路が広く、車の運転がしやすい。渋滞も少ない。公園が多く、子供を外で遊ばせやすい。室内プールがあるととてもありがたい。東原。プールは紫外線が強く、乳幼児は厳しいため。
7. 以前、昭島に住んでいたことあり、昭島は水道代がとても安く、それに比べると高いため
8. 小さい頃からずっと青梅で今後も青梅に住みたいと思った
9. 河辺駅周辺には生活に必要なものがだいたい揃っている所以日常に困らないため。また、公園が多く子育て広場が各所にあるため。
10. 人の多さが適度で、渋滞もなく移動しやすく、家の近くで普段の買い物や子供の幼稚園、通院が完結する
11. 遠距離通勤者なんです、青梅市から月 5000 円の援助を受けていますが、助かっているため
12. 保育園は待機なしで入れるのは助かっているが、学童がだいたい 4 年生から入れなくなるのが困っている
13. 幼稚園の補助もしっかりある・子育て広場がいくつもある
14. のどかで落ち着く。スーパーもコンビニもホームセンターも近い
15. 自治会の地域交流があるのは良いです。安心して生活を送れます。ただ、子ども会の持続が難しいと聞いたので、娘が入る頃までどうなるかドキマギしております。
16. 両親が近くにいるので子育て支援をしてもらっている。逆に言うと親が近くにいないと子供が 2 人以上いる場合は全国どこでも厳しい実情がある。
17. 自然が豊かで住みやすい。
18. 街中で生活必需品が買えるお店も周りがあるし、自然も豊かで公園も小さいところがそれなりに点在してるので遊ばせやすい。
19. 公園も整備されてお金をかけずに遊べる場所がいっぱいあると思う。金利上昇、物価高で家計は厳しくなってきた。出産してもらうことにも税金はかけてもらいたいが、出産してからの子育てにも税金をかけて欲しい。
20. 車があれば基本手に困ることはないから
21. 地域の方々とのつながり
22. 生まれてからずっと大変って思ったことないから
23. 埼玉よりも保育園には入りやすい、保育料などの金銭援助がある
24. 高齢化が進んでいる影響か、スーパーや各種生活に関わるチェーン店などが減少しており、生活がしづらくなっていると感じているため。
25. ほどよい都会感
26. スーパーやアクセス性などある程度が揃っている。ただし、それはすべてクルマがあつての話なので完全に満足しているという訳ではない。

27. 子育て支援など、子育てしやすい環境がある
28. 地元なので知り合いがたくさん。自然もたくさんなので住みやすい。
29. 特に不便は感じていません。景観もよく住みやすいと思っています。
30. 市長が変わってから子育て支援が増えたように感じるから
31. 青梅は好きだが子育てになると隣の市などを活用することが多くなる。
32. 昔遊べてた山や川で遊びにくくなった為。外人の集団が大音量で音楽を流して川の階段を塞いだりしてるのを夏によく見ます。なんとかなりませんか。
33. 駐車場の大きな公園、市民プールがあるため
34. 程よく住みやすい
35. 支援センターが多く小さい頃に天気が悪いときにも、夏で暑いときも遊びに行くことができ助かった。
36. 支援も充実してるし、住みやすいと思うから
37. どの公園も整備されており、子どもが安心して遊べる。
38. どちらかといえば満足だが、国民保険で健康診断が無料で受けられないことが残念。
39. 東京都だけでも自然が豊か。子育て支援センターも複数ある。小児科専門の病院が市内にほとんどないので(大人と併設ばかり)小児科専門の病院が増えて欲しい。
40. 市の施策というより、都の手厚い施策に感謝しています。
41. 公園や子ども支援センター、プールなどが近くにあり子育てしやすいと感じる
42. 生まれ育った地域で、親戚も近くに住んでいる。それ以外の価値を考えた事はなかったが、コロナのことで青梅がプチバズりして客観視する機会があった。総合的に考えてかなり暮らしやすい場所だと気付いた。
43. 青梅市は何の政策に対しても他市に比べて非常に遅い。
44. 住みやすいから
45. 家賃が安い。車があればスーパーや飲食店に困らない。自然が多く都会のように混んでる場所も少ないため子育てもしやすいと思う。
46. 公園が沢山あったり、私は使わなかったけれど、産後ケアが他の市よりも手厚い事を知りました。
47. 子供達が安心して遊べる場所が少ない 公園ではボール禁止や、お酒を持ってきてる大人がいたり安心出来ない、 室内で遊べる施設も未就学児、乳幼児向けで小学生向けのところが少ない
48. 交通以外不便を感じない
49. 地域の治安もよく、都市部への通勤がかなっているため。
50. 都会出身なので全てが新鮮で安らげる
51. 移住して4年。車が必要な場所も多いですが、お店、図書館、子育て広場と便利に感じています！
52. 良くも悪くも変化がなく平和な土地

53. 不便さもあるが、生まれ育った土地で愛着があるため。
54. 自然豊かで穏やかで気に入っている。しかし車なしの場合の交通手段
55. とても住みやすく居心地が良い。子育て支援もしっかりしているように感じる。
56. 時々暴走族バイクがうるさい以外満足している
57. スギ花粉が多すぎ
58. 広く、整備された公園が近くにある。
59. 車があれば日常の買い物に困ることはないが、週末のレジャーとしては市外に出ることが多く、市内に子どもと楽しめる施設があればいいのにと感じるため。
60. 青梅駅周辺の買い物は不便ですが、それ以外に不満はなく、とくに新しい市長になってから街がよくなった気がします
61. いろいろなスーパーや飲食店(カフェやラーメンなど)があり充実している。
62. 腐っても東京なので東京都民としての恩恵が受けられる。一方でよく言われる多摩格差だけでなく、青梅市内にも格差がある。青梅駅以西に住んでいると交通の便や就労で苦勞する。
63. 自然と都市機能のバランスが絶妙
64. 住民税高すぎ。市民割みたいな制度は少ないかと思います。
65. 青梅子ども未来を始め、子育て世代への支援が充実している。
66. 概ね満足だが、友田1丁目地域の利便性がいまひとつと感じる 公共交通機関や小売店舗が少ない
67. 自宅周囲で飲食店等もあり、車を使わなくても生活できる
68. 自然が豊かで買い物なども便利だから
69. なんだかんだ長く住んでいるから
70. 日々の生活をする上では不十分なことが少ないから。※買い物するスーパーやホームセンター、遠出をする際に圏央道を起点に動きやすい、
71. 両親も近くにいるし、住んでいる地域には公園やお店なども結構あるので不便さなどは感じない。
72. 小売店が少ない。
73. 都心部よりは車も少なく住みやすい
74. 町が落ち着いておりゆったりと生活できる
75. 交通手段として車が必要な時があるから
76. 自然が多く、駅前はお店があるため
77. 都内に比べて治安も良い。
78. 保育園の待機児童問題が(ほぼ)無い
79. 市長が変わってから子育て支援が少しずつ良くなっていると思う。
80. 保育園の助成金や子供手当、遊び場も充実しているから。
81. 特に不満もなく、不自由な生活はしていないから

82. 生活圏に、スーパー、病院、公園があり子育てには便利であると感じるから。
83. 子育てしやすい環境だと思っています。

「3. どちらかといえば満足していない」と回答した人の理由

1. 長淵のところにくるバスの本数が少ないため
2. コンビニや量販店、スーパー等の店がそれなりに行動圏内にあり思ったより便利になってきている。が、その一方で田んぼの用水路にゴミが大量に捨てられていたり、暴走族が居たりして治安の悪化が目立つ。
3. 最寄り駅前(小作)の治安が悪い。立ちんぼみたいな外国人とかキャバクラ宣伝看板が露出多くて気持ち悪い
4. 公園などが古く、子どもがのびのび遊べる場所が少ない
5. 妊婦や、幼児、小学生への支援は沢山出来ているのに、今高校生を育てている世帯には出産当時から現在まで支援が少ない。同じ市民税を払い続けているのにとっても不公平に感じている。
6. 河辺下に河辺駅まで行ける通勤用のバスを走らせて欲しいです。
7. 文化に対する意識が低く感じるため。美術館、音楽ホールの再整備を求めます。
8. 物価高で経済的に将来への希望がみえないから。生活のために仕方がないことでありがたいことではあるが、送電線が景観を邪魔したり、風をきるおとがうるさいため。
9. 医療機関がもう少し整うと助かります。市立病院が微妙すぎて個人院の方が親切で寄り添ってくれる事が多いです。
10. 夜まで空いている飲食店がない。地域によって白線が消えていたり公園で遊べるはずの遊具が使えなくなっているままになっている
11. 青梅という場所が大好きで仕事も家も青梅にいるが、昔と比べて明らかに子供たちの声が聞こえない町になってきているなと感じています。老人達の町ではなく子供を育てる町へと変わってほしい。
12. 市民会館の創設、児童館作る、倉庫ばかりでなく市民のこと考えたものを建ててほしい
13. 都心や各地方へ行く際のアクセスが悪い。新幹線や飛行機の利用に不便な立地。
14. 子供の遊び場が狭い
15. バスの便数が少なすぎる 買い物について大型の総合的なお店がない(ららぽーとのような施設が青梅に出来れば市内のみならず近隣からの利用する人も増え街が栄えると思います)
16. 色々な取組をしていることを知っているが、取組から取りこぼされる人を無くしてほしい
17. ここ数年(去年は特に)5小学区にかなり深刻な野生動物の被害がありました。近隣の日の出町は送迎バスを出すなどかなり対策をされていましたが、青梅市は熊避けの鈴が配られたのみで、対策が不十分に感じています

18. 千ヶ瀬には子どもが集まれる様な公園がない
19. 学童に今まで通えていたのに、年度が変わって急に保留になってしまった。第三こどもクラブはいっぱいだから大門学童にしてくださいと言われた。必要だから申し込みしているのにもっと遠くに通わせるのはおかしい。
20. 青梅駅?奥多摩駅間の本数が少なく不便。地元で選べる仕事に限られている。山間部の携帯電話の電波が悪い。積雪の際の行政サービスが悪い。
21. 過疎っている。車がないと生活しづらい。花粉多すぎ。ゴミ袋高い。高齢社会。
22. 公共交通機関の不足のため
23. 仕事がなく、都心まで出る必要があります。
24. 公共交通機関の運行本数が減っており、車が利用できない人は移動がかなり制限されている。信頼できる小児科がない。
25. 二俣尾地域で生活していますが、小学校合併の話があったり、とてもこどもか真ん中の暮らしを考えているとは思えないです。
26. 青梅市に引っ越しをして結婚した時に補助金の案内や期間の説明がなく、補助金を受け取れなかったことがあるため
27. 子どもがいる家庭にとっての、遊ぶ施設が少ない。子育て支援センターではなく、立川のらぼーとみたいな外で遊べる施設や武蔵村山のイオンモールに入っているお金を払って遊ぶ施設があると更によい。
28. まだまだ改善出来る

「4. 満足していない」と回答した人の理由

1. このアンケートで前回は答えたが、駅前の駐輪場が1日150円となり23区内並みの高さで、非常に不便を感じるし、不景気の中で生活する現役世代にとっては負担でしかない。
2. 梅郷地区に住んでいるが、子育てがしにくい。公園が少なく、児童館もないので不便を感じている。また、小中学校の統廃合の話も出ており、不安を感じている。
3. 就職先がない、街自体が年々衰退している
4. 既存団体が学校開放事業等を継続利用しており、新規団体が参入しにくい。加えて手続きのアナログさも残り、子どもの活動の場が十分とは言えないため。
5. 路線バスの本数が少ない
6. 公共交通機関の少なさ、バスの本数市営のバスがない。子供支援も少ない
7. ここ数年、外人や暴走族の活動が目立ちとても不安。一方で行政が対策している様子が待たなくみられない
8. 青梅線の本数が少ない特に青梅から奥多摩間
9. 利点をあまり感じない。昔から福生は待機児童がいなかったり、元々羽村出身のため、子供の頃は児童館もあり楽しかった。だが、青梅はそう言うのが何もない感じ。子育て

介護支援も他のところと大して変わらない。

10. 不便なことが多い
11. 他の自治体に比べて色々な意味で青梅はケチなんだなと感じたから
12. 家業を継ぐために青梅市にいるが、地域の仕事柄年収が低く、異性にも会えず、結婚のチャンスがない。
13. 税金高いし、子供への支援金などない
14. スーパーやドラッグストアはたくさんありますが、子供とランチゆっくりランチしたり遊べる場所はまだまだ全然少ないと思います。
15. 勤務先までの移動手段、公園が小さい
16. 障害者支援がいまいち
17. 金銭面で厳しい家庭は多い現状です。どうやったら子育て世帯が増えるのか細かくアンケートなり地域密着して1人1人の声を聞くなり子育てしやすい環境や施設を整えた方がいい。このままでは高齢者しか居ない街になる
18. まず、職場が遠い上東京へ直通の青梅線が杉並区で各駅停車になるのが腹立つ
19. 消防団に入団者が少ないため、家族に負担がかかっている
20. 福祉が充実していない。
21. 保育園が不便
22. 日曜日保育がやっていないから

「5. わからない」と回答した人の理由

1. 引っ越してきたばかりでまだ慣れていないため
2. 夫の地元で移り住んだだけなのでどうとも言えない
3. 3小付近の公園や川沿いの整備が不十分に感じる。小学校のフェンスもさびていて子どもが触ったら破傷風などにならないか心配。建て替えまでは期間があると思うが、フェンスなどは早急に変えるべきだと強く思う。
4. 青梅市に暮らすことでのメリットデメリットを十分に理解していないため
5. 満足がどんなものか分からない
6. 道路やバス停など、車椅子を利用するのが難しい場所がたくさんある。HPV ワクチン9価の費用が返金されない。クマが怖い。

Q10 あなたは青梅市に住み続けたいと思いますか。の回答について、そう答えた理由

「1 ずっと住み続けたい」と回答した人の理由

1. イベントも多く、コミュニティもあるため。
2. わがぐさ公園や釜の淵公園、花木園など子どもにとって魅力的な公園が多く、山や川も近い
3. 長く小田急、京王の沿線で暮らしましたが、都会はお金がないと何もできないし、資本主義ゴリ押しな空気でストレスフルだし、青梅に来てからメンタルへの負担がなくなり楽になったからです。もう都会は嫌。
4. 東京都の中で高いレベルのサービスを受けつつ、安い住宅費で生活ができる
5. 青梅市が大好きだから
6. 一軒家を購入したので。
7. 旦那が地元大好きなので、私にとっても大切にしたい場所になりました。
8. 住み慣れた市だから
9. 地元で、家族、親戚、友達がいるから。自然が好きだから。
10. 生まれ育った街のための居心地がいいから
11. 両親も近くに住んでいるし知っている町だから
12. 今のところ不満は無い
13. 商業施設や交通網と、山川木々の自然とのバランスが素晴らしい土地だと思っています。不便を感じない範囲でこれ程の自然を感じられる土地はなかなか無いと思っています。
14. ずっと青梅で育ってきたから
15. 青梅のまちが好きで、小さい頃からお世話になっているので何かしら地域への恩返しをしていきたいから。
16. 無縁の地に行くのが怖いのもありますが、程よい賑わいと適度な自然を叶えてくれる地は、青梅しかないと思っています。
17. 実家があるため。
18. 青梅が好きだから。
19. 不便さもあるが、生まれ育った土地で愛着があるため。職場も市内のため。
20. 生まれ育った場所であり、家族も友達もいるから
21. 結婚しても青梅で子どもを産み育てたいと思うので、出産の費用や産後ケア、子育て支援が充実したら嬉しい
22. 先祖代々ずっと住んでいるから。仕事も趣味も市内で完結しているから。
23. 人が良い
24. 治安がいいから
25. 自然が身近にあり、季節ごとのイベントが充実している青梅市で子育てをしたいから。

26. 東京都の子育て支援が充実していて、東京に住みたいが、都心は土地も高く人が多くて過ごし難いイメージ、一方で多摩地域は自然が多く、過ごしやすい東京という感じで住みやすいから。
27. 不満がないため

「2 どちらかというに住み続けたい」と回答した人の理由

1. 慣れているからです(笑)
2. 戸建てを持っているのと、職場が青梅市内なので住み続けたいが、これ以上不便(子供の通学)になると転出も考える。
3. 青梅大祭がある限りは住み続けたい(囃子連に所属している為)
4. 現在の環境が続くのであればずっと住み続けたいが、都心や川口市のように外国人人口増加により治安が悪化した場合には考える。
5. 子育てしやすいと聞き家を建てたので、ここで子育てを楽しみたい。
6. 住み慣れた街であり、自然豊かだから。
7. 家を建てたので、子供が大きくなるまでは住み続ける。子離れして自分が高齢になった時にどう考えるかはわからない。
8. 家を買ったので。都会のアクセスがしやすい。都会は便利だが人が多くて道も狭いので、いざそこで生活するとなると厳しい。
9. 地域の方々とのつながりを大切にしたい
10. 今の暮らしに不満はないが、世界は広いので他の地域のことも知りたい。
11. 自然豊かで空気が美味しいので
12. いい街だが、職住近接を考えると悩ましい
13. 様々な地域に住んだが東京都内においては賃貸や住宅価格が安い。そのため満足度は比較的高い。
14. 慣れ親しんだ土地なので。
15. もう少し子ども支援や青梅市で活動する中小に優しいといいなと思います。
16. 子どもへの金銭的支援が手厚いため。(幼稚園児への補助金、学校給食費無料やインフルエンザ予防接種助成など)
17. 出来れば青梅のままで過ごしたいが、子育て環境や持ち家を考えたりした際の環境によっては必ず青梅とは言いきれない
18. 持ち家のため
19. 妻の実家があり、また環境良く生活に不便がない
20. これからの政治次第ではより良いところに転出するかもしれない。
21. 交通の便も悪くなく住みやすいと思う。が、もう少し子育て支援が手厚いとありがたい。
22. 青梅の環境が好きだから子どもが小さいうちは青梅に居たいと思う
23. 交通の手段や生活の利便性、若い人口が増え、幅広く働く場所が増えれば住み続けてい

けると思います場

24. 特に不便を感じていない為
25. 生まれが青梅市で実家が近いので住み続けるが、子供がのびのび暮らせないのであれば他考えようかと思う
26. 仕事柄都心で働くことが多いため、青梅から通うのは少々遠い
27. 不動産に関する費用が安く済むため。
28. 青梅市が程よくて住みやすいから。
29. 主婦である分にはのびのびして気に入っている。だけど働いたり老後となるとバスが足りなさすぎると思うから、ゆりかもめみたいな自動運転の路面電車などで人口減少にも備えて欲しい。
30. 物件が比較的安い方かなと思っているので住み続けてもいいかなとは思いますが、高齢化がかなり進んでいるのが否めません。
31. 自然豊かで子育て中も子育てが終わっても心地よく暮らせると思う。
32. 不便ですが、生まれ育った街だからです。
33. 妻の実家があるから
34. 周りに同世代、子育て世代が多いので様々な意見交換がしやすく日々の生活に反映しやすいから。
35. 自然環境が豊かなため。
36. 基本道が広く、静かなため。
37. 住むのには割とちょうどいい環境だから
38. 自分も育ったから
39. 生まれ育った町であり、家族親戚も多く市内に住んでいて協力合っているから。
40. 交通の面 電車

「3 他の地域へ一度は転出して、いつか戻りたい」と回答した人の理由

1. 都内へ1時間以上かかるため、子供たちが上級学校に進学する頃、一度引っ越す予定。
2. 青梅市は好きだが、新卒で就職するとなったら東京都心や地方都市で働くことになると思うため、子育てや両親の介護などを考えると青梅市に戻ってきた方がいいのではないかと考えている。
3. めったに雪が積もるわけでもなく、津波や土砂崩れなどの災害は一部地域を除いてはないため。
4. 交通の便が良いところに住みたい
5. 生まれてこの方青梅市から出たこともない。海のある町、雪のある町に住んでみたい気持ちもあります。要は市が誇れるレジャー等があるかどうか。
6. 将来のことを考えると、通勤時間を減らしたいため職場の近くに住みたいが、老後に住むには良い市だと思うから。

7. 就職先がないのと都内に通うには遠いから
8. 1人暮らしを親元から少し離れた所でしてみたい
9. 子育てにはいいが通勤には少し不便なので
10. 他の所にも住んでみたいという興味

「4 他の地域へ転出したい」と回答した人の理由

1. 駅前の駐輪場が高いため、前回も書いたが他の方も同様のことを言っており、なぜ改善されないのか。人件費が原因なら無人にした方がいいと思う。かなり郊外の市で駐輪場代が飛び抜けており違和感しかない。
2. 羽村市に引越したいためです。羽村市に死ぬまで住もうと思っています
3. 暴走族がうるさい。暖かい季節になると奥多摩方面へ向かう車やバイクでうるさい改造車が多く、ゴミのポイ捨ても目立つ。
4. 利便性を考えるとそうなる
5. 自然環境の良さは感じているが、子どもの活動機会や利便性、制度の柔軟さを総合的に考えると、より選択肢の多い地域への転出も検討したいと考えているため。
6. 駅前の雰囲気が夜の街っぽくて嫌だ
7. 路線バスの本数が少しでも、多ければ、楽になるので
8. 幼児や子供が3人以上でないと、支援をしてもらっているとは感じない。実際に助かっていると現時点で感じている事がとても少ない為、青梅の街は嫌いでは無いがこの街の行政にはこの先の希望は感じない。
9. 少子高齢化が顕著で、特に住んでいる西部エリアはその傾向が高く将来性に乏しいため。
10. 都心まで遠い。
11. アクセスの不便さ。自動車免許がないと移動に不便がある。店がない。
12. 地元でも故郷でもないから郷土愛が生まれえない。
13. 都心まで遠いから
14. 都心から遠い
15. 通勤に時間がかかるので
16. 電車やバスの本数が少なくて不便 高齢になるとつらいと思う
17. 様々な場所に住む経験を積みたいから。
18. 利便性
19. Q9の回答と同じ。
20. 青梅市が今後発展し続けていくとは考えにくく、不便になることが考えられるため。
21. ドックランがない、バスが少ない
22. お年寄りには優しい街だと思ったから。立川から先国分寺や府中に子育て世帯での魅力を感じてる

23. 仕事に行くのに遠いから
24. 人が不親切

「5 わからない」と回答した人の理由

1. Q9 と同上
2. 自治会が閉鎖的かつ、強制的でいやな気持ちになる事がある。PTA に干渉してきて余計な仕事を増やしてくる。もっとオープンな組織であってほしい。
3. 青梅駅周辺がさらに改善されるならずっと住みたい
4. 他の場所に住みたいとも思うが現実はそうもいかないため
5. 子どもの進路によって住まいを変えるつもりでいる。また、花粉が多い地域なので、住み続けることに健康面での迷いがある。
6. 車ないと困るから
7. このまま過疎化がどんどん続いていく様であれば、転出を考えるかもしれない。
8. 家を買ってしまったからいる感じ
9. 家業のため転出できない、出来ることならどこにでも行きたい
10. 特に愛着がない
11. 転居するに適切な町がない。転居する際の費用を賄えない。
12. 車を運転出来る私たち世代には良くとも、年をとって買い物をするのもスーパーも無いので生活は苦しそう。
13. こだわりがないため。出ていっても良いし、このまま青梅市に住み続けても良い。
14. 元々青梅に住んでいたわけではないのと、夫の両親や私の親は別のところに住んでいるため
15. 子どもが遊べる場所が少ないと感じる。駐車場付きの広い公園を増やして欲しい。もっと子どもに優しい大人がいる地域に行きたいとふと頭に過ぎることがある。

Q11 の以上の質問は、将来のライフプランを考え毎日の生活や健康に向き合う「プレコンセプションケア」という考えです。このことについて、あなたの感想や意見がありましたら、お答えください。(100字以内・無回答可)

1. その通りだなと思いつつ忙しかったりストレスが溜まるとどうしても上手くいかないことが多いと感じています。
2. 日々忙しくて、職場の健康診断のみで、デスクワークばかりで20歳のころから15kg以上増えている。どうにかしたい。
3. 生きている間は健康的に生きていきたい
4. 葉酸というものをあまり知らなくて回答に戸惑いました
5. ストレスも良い睡眠も外的要因で損なわれていることが多い。ここ数年で至る所に家が増えて人が増えたことで余計なストレスが増えている。また、区画整備もまともに出来ていないのに家を増やすので渋滞が多い
6. 健康管理が大切であることは当然ですが、妊娠出産をゴールに設定されるのは気持ち悪いです。普通にセクハラ以外の何でもないです。
7. 誰にとっても必要なことだと思いますし、これから大人になる子どもたちには早期に身に付けてほしい考え方であると思います。
8. 結婚している男女への様々な妊活補助は増えてきているが、そもそも成人したくらい
の段階で関連する検査を補助するのが大切だと思う。
9. 結婚するタイミングで病気がわかるとスタートが遅れる。
10. 健康意識を高める点で意義は大きいと感じるが、実際の生活を改善し、具体的な変革を行えるとは思えない。
11. 自分の生活が満たされないと子育てはしたいと思えない。また子供を持ったときの金銭面や環境が整っていないと子供を産もう、育てようとは思わない。
12. 自分の子育て中は、大きな支援が無く、働き詰めなので、自分の健康を気にして
られる余裕はない
13. そもそも将来について希望を持つことができない現状であるため、ライフプランについて考える余力がない。
14. 子どもを持つ／持たないに関わらず、またどんな年代やセクシャリティーの方にとっても大切な考え方だと思います。心身共に健康でいられるよう意識したいです。
15. 高齢者が増えていく時代
16. 自分が高齢者になったときに、世話をしてくれる人がいないかもしれない。自立した生活が最後まで送れるようにしなければならないと考えている。
17. 生活的余裕があれば先のことを考えることも可能だが、青梅市において若い時から収入の高い企業は限られている。私自身も20代の頃は青梅で有名な企業にいたが、かなり苦しく先のことは考えられなかった。

18. もっと子育てしやすい街を作って欲しい。給料は安いのに、子育て支援が何をしてくれているのかも分からない。健康診断ももっとドックなど、工面して欲しい。結局高くて家族に勧められない
19. 若者による運動サークルがあればいいと思う。ランニングやウォーキングなど。
20. アルバイトしかしていないので、健康診断を無料で受けることができない。最後に健康診断を受けてから5年以上経つので、自分の健康リスクを知ることができない。早急になんとかしてほしい。
21. 葉酸の重要性をもっと若年層に知ってもらえるようにするといいと思います。
22. これから子どもを作る方向けの情報発信（広報に載せるなど）などをしてもいいと思う。具体的にどんなことを意識したらいいのかなど。
23. 子を持たねばならないのか？と若干プレッシャーを感じた
24. 義務教育とかでもっとやるべきかと思う。私が小中学生の時はそういったことは教えられなかった。
25. 大胆ですが、1人産んだら100万円！ぐらいの政策があれば私は少なくとも5人ぐらいは産みたいです。あとは戸建てを購入する際の大きな補助金があってもいいかなと思います。汚い話ですがとにかくお金だと思います
26. 私が子供の頃と比べて、今の子達は大人に気を使うことが大幅に増え、子供達がのびのびと遊ぶ場所が本当に少なくなりました。子供達がのびのび過ごせる場所を是非とも増やしていただきたいです。
27. 国民健康保険ですと青梅市の健康診断助成は40歳からなので、収入次第ではなかなか受けようと思えない状況になります。重い腰を上げ、仕方ないから受けるかと動くきっかけが増えると嬉しく思います。
28. 持病があるのでこれ以上、体に悪いところが出ないように気をつけてはいるが収入が少ないため栄養面が不足していると感じる。食べたいものが食べられない生活。
29. 自営業で個人事業主です。企業に就業している人間が多いため不要と判断されているのかもしれませんが、健康診断や乳がん検診が40代以上なことに不安を覚えています。若年でも受けられるようにしてほしいです
30. 体作りは自分の健康なのであたりまえの様に日々過ごしている
31. 結婚等はまだ先のこと
32. 健康に気をつけるとどうしても費用が嵩んでしまう。
33. 子供を意識する前に今の生活を維持するだけでも金銭面で大変。
34. ストレスを溜め込まない生活は幻想程度にしか思えない。
35. 健康な生活を目指したり維持したりするには、お金がかかります。物価高な今の社会では、そんな余裕がなくて厳しいです。
36. 漠然と健康を意識することはあっても、子供のことまで考えたことはなかったと感じた。

37. 多くの方は、目の前の生活に精一杯だったりするので、あまり広まらない概念だと率直な感想を持ちました。
38. 健康的な生活をしたいが金銭面的に厳しい現実。
39. 結婚前にブライダルチェックをすると、費用補助がないと思い諦めて受診したのですが、その後プレコンゼミを受ければ結婚前でも費用補助が出ると知ってショックだったので、もっとプレコンのことを知りたかったです。

Q12 あなたの悩みや不安に対して、受けた支援について、意見がある場合は記入してください。(100字以内・無回答可)

1. 物価高なので、子供関連で手当てを充実してほしい。日の出や奥多摩を見習ってほしい。
2. 子育て仕事してたら友達の付き合いがなくなった。
3. 光熱費がどんどん高くなっていきそうで家計を考えると気兼ねなくエアコンが使えない。青梅は暑いし寒いので他の地域より光熱費がかさむと思うので補助金があるとうれしい。
4. 子育て支援よりも、新婚生活において、所得制限なく家電や家具に対する給付金を一定の額支給するなどの事業拡充のほうが、個人的にはありがたいと思います。
5. 子供のいる家庭への経済的負担軽減、補助金など
6. 地域の高齢化に伴い自治会があまり意味を成していない。自治会長に相談をしても高齢のためあまり意味がない。
7. 今のところは特に思いつきません。友達を作る機会が全然ないなあと考えていますが、交際費に充てるほどのお金はないので諦めています。
8. 金銭面
9. 子供のいる家庭ばかり支援するのではなく、独身、大学生、お子さんがいない夫婦も何かしら困っていると思うので、そう言う方々にも何かしらの支援をしてほしいです。
10. 飲食などが可能で、無料で貸していただける、集会所などがあれば良いと思う。地域の人たちが集えるような場が欲しい。作りたい。
11. 病児・病後保育が足りない。どの自治体でも少なく親の助けがないと子供の熱などの対応でその度に仕事をお休みすることになり、休みが多くなると親に頼れないのか、病児保育に預けられないのかと言われ母親は辛いです
12. いまのままで満足している
13. 児童館を早期に開館してほしい。
14. 小学生の放課後の居場所があまりにも少ない。
15. 18歳以下の子供一人に対しての現金支給
16. 交通公園の大規模改修"
17. 基本的に金銭面。金銭面で余裕があれば親の介護に専念できるが今の状態だと働くことはやめられない。そうするといずれ共倒れになってしまう。何に関してもまずはお金。
18. 子育てしながら正職員で働いていると、長期休みに子どもを家に残さないといけなことがある。学校を解放するなどの共働き世帯の子育て支援は学校では難しいのでしょうか。
19. 金銭面の援助。保育料がかかっていないのはほんとうに有難い。
20. 今後も各年齢に対しての援助をお願いしたい
21. 高校生や大学生の子供がいる家庭で、低所得では無いにしても余裕などは無い為、交通

費や税金などの援助等はあっても良いと思う。

22. 幼児の家庭にばかり支援をしても、一番お金がかかるのは高校生以上なので。
23. 出会いの場が欲しいです
24. 精神科でのカウンセリングが保険適用外であり、負担が大きいため、何か支援があればいいなと思っています。
25. 現時点では浮かびません。
26. 金銭面の補助や支援をしていただけると大変助かります。
27. 里帰出産後青梅に戻り頼れる人はなし慢性的な睡眠不足に悩まされた産後ケアホテルは経済的に豊かな家庭のホテル。産後 2.3 ヶ月で 3 日程泊まれ育児サポートがあり寝ることで元気よく育児ができるような支援が欲しい
28. 子供が小学校を控えていて、私の地区では 5 小になる。しかし、近年の 5 小は酷い噂ばかりで行かせたくない気持ちです。子供の為の都市を作るならまずはベースの学校環境を考えてみてはいかがでしょうか。
29. "家庭を大切にしたいけど、仕事をする自分も大切にしたい。働きに出るパパやママのための支援があると嬉しいです。
30. 長距離通勤の方への支援拡大など。
31. 子供が大きくなるにつれて費用が子育て費用が嵩みますが大きな支援が少ないので市単独でそう言った支援があると嬉しいと思います。
32. 以前近所の子供達が庭に入り遊んでたり、ボールをぶつけられたり、相手の親は聞く耳はなし。大人になるまで毎日我慢の日で辛かった。近所問題も結局は何もしてもらえなかった。
33. 遠方の父母の老後をどのようにサポートをしたらいいか、ふと頭をよぎる年齢になりました。
34. 青梅市内で地域の方と交流を持ちたいと考えているけど、なかなかきっかけがない。
35. 医療・介護職は、正職員だと土日祝関係なくシフト制なので、対応した保育園や学童の増設を検討してほしい。
36. 非課税世帯だけではなく税金払っている世帯などにも支給や援助ほしい
37. 学童の開始時間が遅いため、夫婦共に仕事に間に合わない。両親も高齢でどうしたらよいか悩んでいます。
38. 子どもが不登校なので、子どもの居場所、学習スペースをもっと広げてほしい。そこで給食も出してほしい。
39. "運転免許や車を持っていないので、都心へ出るとバスと電車で費用がかさむ。
40. お金がないので働きたいが、近所での働き口が無い。
41. 産後ケアを使わせてもらっているが、使いたい時に使えず（予約がいっぱいで使えない）、それなのに期限が半年というのは如何なものかと思う。
42. 子育てしながら働ける柔軟な職場の紹介などがあると嬉しい。

43. 尊厳死
44. 子供が小学校に上がる時の学童の選択肢が少なすぎる。もっと民間の学童も取り入れて欲しい。共働き家庭の育児支援がもっとあるといい。
45. 学生のころから今日まで祖母や母の介護をしながら今になった。婚活はしているが、年収や居住地でお断りをされ続け結婚が出来ない。婚姻数を増やすための支援をして欲しかった。
46. 障害児を育てている環境で親が癌になってしまいショートステイを運良くすぐに見つけられたので手術できた。今は落ち着きましたがこれから再発&抗がん剤、長期入院になった場合は緊急で預けられる所が見つかるか不安
47. 金銭的支援
48. 支援の受けやすさも市内で地域格差があると感じます。西部も充実させてください。
49. 物価高がどんどん進み、一向に改善されないので想像以上にお金がかかります。おむつやミルクがもっと安く手に入ると助かります。また妊婦健診も助成券だけでなく更に安くなると子供を迎える準備がよりできるかなと。
50. 出産や育児
51. 自治会に加入する子育て世代が大幅に少なくなりました。共働きが当たり前のこのご時世で、ボランティア活動に時間を割くことは容易ではありません。自治体任せではなく密に青梅市と意見交換できる機会が増えてほしい
52. 物価上昇に伴い生活費も上がってる中、
53. 子どもの習い事も値上がりしてて
54. 子どもが頑張ってる事を金銭的に応援していくのが大変。
55. キャリアを積んでバリバリ稼いで働くとなると、どうしても都心部になるので通勤がネックになってしまう。もっと企業が青梅が増えてキャリアアップの機会があるといいのになあ。
56. 今後も独り身の予定で、親の介護ができるのは私だけ。まだ30代だが私自身の終活も気になる。ポジティブな意味での終活支援があると数十年後の将来を想像できて良い。
57. 親の介護に関して、親が非在住でも自身が青梅市在住であれば青梅市の包括に相談できるなど案内が欲しいです
58. 社会人となりお給料をもらえたとしても税金が高いので家庭を持つビジョンが見えない
59. 自分がまず楽しみたい
60. 子育てと親の介護が重なり、仕事もバリバリ頑張らなくてはならない…そんな将来が予測される。親の通院等は免許返納後は自分たちが担わなければならず、負担がかかる。あきる野市の「チョイソコ」が理想。
61. 両親や祖父母の介護に不安があり、ヘルパー利用などに支援を受けたい。
62. 金銭問題が解決すれば良いです。

63. 不妊治療の援助
64. 専業主婦でもやって行けるような支援があると子どもを2~3人は欲しいって思う人増えると思う
65. 安楽死を認めて欲しい
66. 双子の1歳なのでおむつ、ご飯、お菓子、一時保育、ファミサポなんでもお金がかかり協力してくれる人もいないのでワンオペ結局何をするにもお金がかかり負担は全部自分にくる
67. グレーゾーンの障害児がいる。特別支援学級に入学をするし、通院だったり、健常児より明らかに仕事を休まなきゃいけないことが多い。が、特別児童扶養手当もグレーゾーンの為、貰えない。
68. 子育てにかかる品物の金銭的支援
69. 出会いがない
70. 金銭面の支援がもっとあると助かります
71. 将来結婚できるか不安があるから、結婚支援を求めたい
72. 子供の入園・入学に伴って一気にお金がかかる事を考えると多少不安があるので、そういった節目にも支援があるとありがたいと思います。
73. 子育てと仕事を両立したいが、通勤などを考えるとなかなか両立が難しい。転職もしたいが、条件面がなかなか折り合わない。頼れる親族が近くにいないので、就職支援などがあると助かる。
74. 1人暮らしの若者、特に学生に対する支援等ありましたら、助かります。
75. ひとり親で頼る人もいないのに、延長保育料が高すぎる。
76. 引っ越し前の自治体の3.4倍くらいでいきいけない
77. 2年後に子供が小学生になるため、学童利用も検討しているが正社員として働いているため育児と仕事の両立ができるか不安。
78. 将来年金がしっかりもらえるのか不安。
79. 正社員で仕事をしつつ、子どもが小学生になったとき、寂しい思いをさせてしまうのではないか。なんなら今も0歳から保育園に行き、寂しい思いをさせていると思う。けれど働かないわけには行かない。助けが欲しい。
80. 子どもの習い事の増加
81. 物価高支援
82. ご近所さんともっと仲良くなりたいです！たくさん行事があればなあと思います。
83. 子育て給付金額の増額
84. ひとり親世帯への支援、サポート等をもっとわかりやすく発信してもらいたい。現状では自分で調べないといけなかつたりする。
85. 市独自の支援などがあるとかなりありがたいです。